

# ノートパソコンを安全にお使いいただくために ～リコール製品や誤った使い方にご注意～

リチウムイオンバッテリーは、従来の電池よりも、高容量、軽量という特徴を生かし、小型軽量化、高機能化が進むモバイル機器などに搭載されていますが、ここ数年、これら製品による事故が増加傾向にあります。

## リチウムイオンバッテリーによる製品事故情報

NITE(ナイト)製品事故情報によりますと、ノートパソコン、スマートフォン(以下「スマホ」)などに搭載されたリチウムイオンバッテリーによる事故は、平成24年度～平成28年度の5年間で274件(ノートパソコン110件、スマホ56件)あり、年々増加傾向にあります。

また、事故の原因は、274件の事故のうち、34%(93件)は回収などのリコール対象製品によるものであり、回収や交換などが適切に行われてれば妨げた事故も多いと考えられます。

## 事故の未然防止に向けた安全啓発の取り組み

このような状況において、JEITA安全委員会では、より消費者目線での製品安全のあり方を追求し、消費者の皆様へ製品を安全にお使い頂くため、JEITAホームページに、「ノートパソコンを安全にお使いいただくために」を掲載し、適切な使い方を紹介しています。

ノートパソコンを  
安全にお使いいただくために、  
次にご注意ください。

### ①リコールの確認

お手持ちのノートパソコンやバッテリーパックがリコール対象であるかどうかをメーカーのホームページにてご確認ください。

### ②日常のご注意

- ・バッテリーパックに、押し潰す、叩くといった強い力を加えないでください。
- ・ノートパソコンやバッテリーパックを分解しないでください。
- ・高温環境下(炎天下の車中、暖房器具の近く等)での充電や放置をしないでください。
- ・ノートパソコンの通風口が塞がってしまうような場所(カーペットや布団の中等)での使用はしないでください。
- ・ノートパソコンの使用が終わったら、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

### ③異常の際

次の場合には、ノートパソコンの電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、購入店やメーカーにご相談ください。

- ・充電できない。
- ・外観に明らかな変形や破損がある。
- ・触れられないほど熱くなる。

ノートパソコンを安全にお使いいただくために!

ノートパソコンにおいて、リコール対象製品を使い続けたり、誤った使用をすることにより、リチウムイオンバッテリーパックに起因した発火事故が発生しています。

ノートパソコンを安全にお使いいただくために、次にご注意ください。

- リコールの確認  
お手持ちのノートパソコンやバッテリーパックがリコール対象であるかどうかをメーカーのホームページにてご確認ください。
- 日常のご注意  
・バッテリーパックに、押し潰す、叩くといった強い力を加えないでください。  
・ノートパソコンやバッテリーパックを分解しないでください。  
・高温環境下(炎天下の車中、暖房器具の近く等)での充電や放置をしないでください。  
・ノートパソコンの通風口が塞がってしまうような場所(カーペットや布団の中等)での使用はしないでください。  
・ノートパソコンの使用が終わったら、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 異常の際  
次の場合には、ノートパソコンの電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、購入店やメーカーにご相談ください。  
・充電できない。  
・外観に明らかな変形や破損がある。  
・触れられないほど熱くなる。

バッテリーパックを廃棄するためのヒント

ノートパソコンに接続されたバッテリーパックは、使い方が特に重要です。

- 古いACアダプターを接続した状態でノートパソコンを充電し、バッテリーパックの温度が高くなる場合があります。100%の充電状態で充電を停止するまでバッテリーパックの温度を冷ますことが重要です。
- ノートパソコンを充電しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いておくことで充電時の発熱の防止につながります。
- ノートパソコンの温度が高くなる際は、冷却ファンを起動して、電源を電源オフ(電源切断)を推奨していただきます。
- バッテリーパックを廃棄する場合は、安全な廃棄の方法でノートパソコンから取り出し、ご自身の責任において廃棄してください。

参考情報

- ・一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)
- ・一般社団法人 電池工業会 (BIA)
- ・一般社団法人 電気用品安全協会 (EUCAS)
- ・独立行政法人 情報政策推進機構 (NITE)
- ・一般社団法人 日本リチウムイオン電池協会
- ・リコール情報等に関するお問い合わせ先

ノートパソコンを安全にお使いいただくために

<http://www.jeita.or.jp/japanese/anzen/pdf/20171113.pdf>